

令和8年度 根室地区の巻

事務局・道小理事 中標津町立中標津小学校

根室管内校長会は、34校（小16校、中13校、義務教育学校5校）の校長で組織されている。今年度は2名の新会員を迎えた。4月10日に総会を開催し、新役員体制で活動を開始した。



中標津町 330°の地平性が一望できる「開陽台」

I 本年度の活動方針

本会は根室管内小中学校校長会として、昭和40年以来、根室教育の充実・発展のため、真摯に研究と実践を重ね、管内の教育を推進してきた。令和5年1月、管内に義務教育学校の設置が始まったことを踏まえ、名称を「根室管内校長会」に変更した。

今年度も、「チーム根室」を強く意識し、昨年度の道小根室大会の経験も生かした新たな研究主題「ふるさと根室の風土を生かし、自ら未来を創造し、ともに持続可能な社会を創る力を育む学校教育の推進」を踏まえ活動していく。

さて、これからの時代を担う子どもたちは、変化が激しい社会を生き抜いていくことになる。また、多様な個人が、幸せや生きがいを実感しながら、持続可能な社会を維持・発展していくためには、教育が果たす役割はこれまで以上に重要である。こうした背景を受け、学校教育では「令和の日本型学校教育」の構築を目指して、校長は明確なビジョンを掲げ、学校組織を活性化し、創意ある教育課程の編成・実施・評価・改善に努める必要がある。

そのために根室管内校長会は「確かな継承と着実な発展～自らの意思と協働の力を軸に～」を指標に、昨年度までの合言葉である「つながる・そろえる・ひろげる」の取組を止めることなく、新たに教育環境の変化に柔軟に対応する「進化」、学びの本質を追究する「深化」、学校教育の真の価値「真価」の発揮という三つの願いをこめた「しんか」を合言葉として、以下の運営方針にのっとり、活動を推進していく。

- 1 教育をめぐる諸情勢を的確にとらえるとともに、校長の抱える問題を組織として共有化を図り、その解決に向けた情報提供や解決策の提案に努める。
- 2 信頼される公教育の確立を図るとともに、関係諸機関等との連携を深め、国や北海道の諸改革の動向を踏まえて適切な対応に努める。
- 3 校長の学校経営力の向上を図り、地域に開かれた学校経営の改善・充実に努める。
- 4 会員相互の連帯意識を強め、信頼関係を基盤にした、強固な組織体制づくりに努める。

II 活動の重点

1 家庭や地域社会に信頼される学校づくりを進める

- ①学校評価の創意工夫、教職員の意識改革と資質・能力の向上
- ②学校と家庭・地域社会の役割・責任の自覚と相互の連携・協力の強化
- ③教育委員会等との適切なパートナーシップに基づく双方向の関係の強化
- ④法令にのっとり適切な学校経営の推進
- ⑤いじめや不登校等、今日的な諸課題に対応できる組織・体制の充実

2 社会に開かれた教育課程の実現を図る教育課程の編成・実施・評価・改善を進める

- ①学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成・実施
- ②基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と、それらを活用する能力及び学びに向かう力等を育てる指導・評価の工夫

- ③命を大切にするなどの豊かな心と健やかな身体を育てる道徳教育・健康教育の充実
- ④北方領土学習の推進とふるさと学習の充実
- ⑤地域の人的・物的資源の効果的活用を通じた社会に開かれた教育課程の推進

3 研修活動を進める

- ①カリキュラム・マネジメント等における研修の充実
- ②根室管内校長研究大会及び根室地区教育経営研究大会開催と内容の充実
- ③全道・全国の研究大会への積極的な参加
- ④今日的な課題に対応する研修計画推進

4 多様な教育活動を推進するための教育諸条件の整備・充実を進める

- ①教師力向上研修プロジェクト等の事業を通じた後継者育成の推進
- ②人材確保のための教員養成プロジェクトの推進
- ③人事異動実施要領重点事項の促進と人事課題に対する意思集約と発信の推進
- ④女性活躍推進

5 教育活動を推進するための教育諸条件の整備・充実を図る

- ①管理職の抜本的待遇改善
- ②住宅環境や職場環境の整備と充実
- ③教職員の健康増進、メンタルヘルスの管理、働き方改革の推進
- ④事務職員、栄養職員、退職者等への処遇改善
- ⑤教頭・主幹教諭等候補者の人材確保に向けた条件整備

6 根室管内校長会の業務見直しと組織強化を進める

- ①役員業務の見直しと改善
- ②理事研修会・各部の活動の充実及び組織・事業の継続的な見直しと改善
- ③市町単位校長会と連携した活動の推進
- ④組織的な情報収集と的確な情報提供
- ⑤各種調査活動の協力と推進
- ⑥関係機関や諸団体との連携

- ⑦予算執行の見直しや適正な会費徴収についての継続的な見直しと改善

III 校長会組織

- 1 専門部：根室管内1市4町の横のつながりを重視した組織体制で推進する。
- 2 特別部会：必要に応じて組織する。
- 3 諸会議
 - ①総会・活動方針や役員体制の協議
 - ②理事研修会、役員研修会
 - ・根室教育局義務教育指導監講話・指示
 - ・道小、道中の情報提供と市町校長会間の情報交流
 - ③役員選考委員会
 - ・2月の理事研修会で、新年度役員に関する選考結果を提案

IV 新たに推進したい取組

- 1 根室管内小・中・義務教育学校のカリキュラム・マネジメントの充実
- 2 後継者育成や働き方改革に関わる研修の工夫と改善
- 3 女性活躍や人事に関わる取組
- 4 不祥事防止に向けた管理職の意識向上の取組

V 役員

会 長	植島 博幸 (中標津東小)
副 会 長	増田 慎一 (中標津中)
〃	蝦名 武宣 (柏陵中)
事務局 長	葛迫 勝秋 (中春別中)
事務局 次長	中山 生欧 (中標津小)
会 計	藤吉 桂子 (川北小)
監 事	齋藤 征志 (広陵中)
〃	辻 由子 (厚床小中)
研修部 長	原 健一 (標津小)
〃 副 部 長	佐藤 雅澄 (川北中)
経営部 長	小森 和則 (野付中)
〃 副 部 長	谷村 靖志 (丸山小)
情報部 長	近藤 啓之 (計根別学園)
〃 副 部 長	高田 真弓 (花咲港小)
対策部 長	高橋 健司 (北斗小)
〃 副 部 長	須貝 貴典 (上西春別中)